

報道関係者各位

令和4年6月17日

## 「音楽を通して子ども達に生きる力を育むまちづくり」

### 協定締結式について

舞鶴市では、舞鶴市文化親善大使 田中彩子さんとともに、一般社団法人エル・システムジャパン及び舞鶴市子どもコーラスと連携し、「音楽を通して子ども達に生きる力を育むまちづくり」を推進するため、協定を締結することといたしました。

下記のとおり協定締結式を執り行いますので、お知らせいたします。

#### 「音楽を通して子ども達に生きる力を育むまちづくり」協定締結式

- 1 目的 舞鶴市と田中彩子さん、一般社団法人エル・システムジャパン、舞鶴子どもコーラスは連携して、仲間と共に行う音楽活動に、希望する子どもなら誰でも参加できる環境を整え、お互いを認め合いながら、仲間同士で教え合い、助け合って、目標を達成する喜びを経験させることによって、子ども達が、誇りと自信、夢と希望を持って、積極的に自己実現を図る「生きる力を育むまちづくり」の推進を目的とする。
- 2 日時 令和4年6月25日（土）13時30分から
- 3 場所 舞鶴市政記念館ホール
- 4 内容
  - (1) 署名者紹介
  - (2) 市長挨拶
  - (3) 趣旨説明
  - (4) 署名
  - (5) 写真撮影
  - (6) 署名者挨拶
  - (7) 田中彩子さん、舞鶴子どもコーラスによる合唱披露

※6月22日（水）14時からの市長定例記者会見において、改めて市長から直接ご説明させていただきます。



## 【舞鶴市文化親善大使 田中彩子さん】

1984年 舞鶴市生まれ。オーストリアのウィーン在住。ソプラノ歌手。

西舞鶴高等学校を卒業後、18歳の時に単身ウィーンに渡り、ゼロから声楽家としての道を歩む。

22歳という若さでスイスのベルン市立劇場でソリストデビューを飾り、世界で活躍する。

ソプラノの中でもさらに高い音域のコラトゥーラは透き通るような歌声が特徴で「天使の声」と称され、その歌声を操る数少ない一人。

2019年 Newsweek 誌「世界が尊敬する日本人100人」に選出。

2021年 舞鶴市文化親善大使に就任。

## 【一般社団法人エル・システムジャパン】

エル・システムとは、南米ベネズエラで始まった音楽教育プログラム。

子どもたちに無償で音楽指導を提供し、子どもたちは集団での音楽体験を通じて忍耐力や協調性、自己実現力が身につけられるとして、世界中で注目されている。

現在、世界70か国以上の国や地域で、それぞれの地域の特性や社会環境に応じた活動が展開されている。

日本では、一般社団法人エル・システムジャパンが、東日本大震災の被災地の復興の中で、長期的に子どもたちを支えたいという思いから、平成24年に福島市相馬市で最初の活動を開始して以来、子どもたちが誇りと自信を持ち、他者とのコミュニケーションを学び、積極的に自己実現を図る力を持つことを目指し、被災地に限らず活動を続けている。

令和4年3月、国際交流基金「地球市民賞」受賞。

福島県相馬市、岩手県大槌町、長野県駒ケ根市、東京都、大阪府豊中市でも活動。

## 【舞鶴子どもコーラス】

舞鶴市で、小学生や中高生を対象にそれぞれ活動していた合唱団を母体として誕生。

これまでから不登校など課題を抱える児童生徒が社会とつながる場としても活動していたところ、本市の行政課題の解決や、田中彩子さんの思いに賛同し、この取組みに積極的に参加したいという指導者の思いから、6月11日に発足。

仲間では支え合いハーモニーをつくる感動体験を通じて、他者への思いやりを育み、自らには、誇りと自信、夢と希望を持って、自己実現を図る「生きる力」を育む。

子どもたちは、まちへの愛着を深め、市民に夢と希望を与えるとともに、舞鶴の音楽文化の向上を目指す。

